

下原委員（草莽の会）

平成30年3月12日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）グローバルリーダーの資質及び育成方法について

県として、グローバルリーダーの資質をどのように考えているのか、また、グローバルリーダーをどのように育成しようとしているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

「学びの変革」アクションプランにおきましては、育成すべき人材像を「広島で学んだことに誇りを持ち、胸を張って「広島」、「日本」を語り、高い志のもと、世界の人々と協働して新たな価値を生み出すことのできる人材」としているところでございます。

「学びの変革」を先導的に実践し、「社会の持続可能な平和と発展に向けて、世界中のどこにおいても活躍できるリーダー」の育成を目指します広島叡智学園では、重点的に育成する力として「知識・技能の深い理解」、「創造的・批判的思考力」、「協働する力」、「やり抜く力・自信」、「高い語学力」の5つの資質・能力を掲げております。

この学校では、国際機関等と連携をしたプロジェクト学習などの様々な取組を行うことにしております。その中で国籍を超えた仲間たちと議論したり、成功も失敗も経験したりすることで、これらの資質・能力を育成することを目指しております。